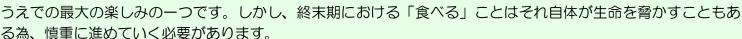


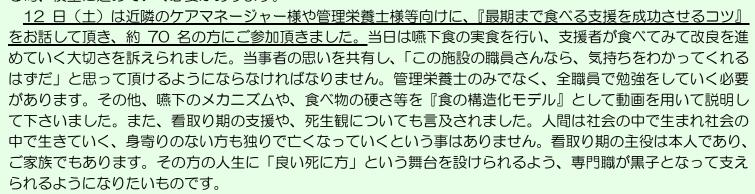
介護老人保健施設 ハーモニー聖和 **T818-0032** 筑紫野市大字西小田 991-3 TEL 092-927-1811 平成 28 年 12 月 10 日発行

ハーモニー聖和開設 20 周年記念事業

高齢者介護セミナー 牧野日和先生 「最後まで食べるコツと支援の実際」

11月12日(土)、13日(日)ハーモニー聖和開設20周年記念事業として、 高齢者の介護セミナーを2日間に渡り開催致しました。牧野先生は、お食い初めに 対し『お食い締め』支援の創始者で、歯学博士・認定心理士・言語聴覚士の3つの 視点で『食べる』と『生きる』を探求されている方です。「食べる」ことは生きていく





13日(日)はご家族様、ご利用者様向けに『最後まで食べるコツと支援の実際』を、前日とはまた違った視点 でお話して下さり、約 50 名の方にご参加頂きました。高齢者の誤嚥性肺炎は、毎年たくさんの方が亡くなられ るとても恐ろしい病気です。食事の際のスプーンの口元までの運び方等、具体的なコツを披露して下さいました。 (講演会の後には、さっそく実践されているご家族様もお見かけ致しました。) また最期に何を食べたいか、『お 食い締め』の極意を教えて下さいました。牧野先生が直接相談を受け、足を運んで関わられた方々の様々なエピ ソードは、会場の聴き手の心情にとても響くものでした。柔らかな物腰で、朗らかなジョークを交えながらの講 演会は拍手喝采で終了致しました!









講師紹介/牧野日和氏 歯学博士・認定心理士・言語聴覚士 爱知学院大学 心理科学部 健康科学科 講師 ※講義と診療の合間をぬって全国各地で、 最期まで口から食べる支援について講演中



施設内症例検討会



11月25日(金)年に2回行っている『施設内症例検討会』を実施致しました。症例として、「在宅復帰支援~施設からご自宅へ帰るお手伝い~」、「在宅療養支援~ご自宅での生活を続けられるようなサービス提供~」について2名の方を想定し、各部署でどのような関わりをもてるか検討し発表致しました。

今回は医療的な処置が必要な A さん、認知症に対するアプローチが必要な B さんを症例とさせて頂きました。同じ方への関わり方について各部署で何ができるのか発表しあう事により、他部署の取り組みに刺激を受ける事ができました。今後の業務に生かせていけたらと思います。

今回の結果は最優秀賞が3階療養棟、優秀賞はユニット棟とリ ハビリ室となりました!















11月20日(日) 筑前町みなみの里にて





11月27日(日) 小郡イオンにて

2 階療養棟では 11 月 20 日 (日)、 27 日 (日) に秋の外出を行いました。

20 日は筑前町のみなみの里へ行って参りました。小雨の降る日でしたが日曜日という事もあり午前中から大勢の買い物客で賑わっていました。商品も野菜からソフトクリームまで色々とあり、皆様何を食べようかにこにこ笑顔で悩んでいらっしゃいました。

27日はあいにくの雨でしたので、小郡イオンへ目的地を変更致しました。店内はすでにクリスマスモードでいっぱいでした。モール内を散策したり、おやつを食べてゆっくりと過ごしました。最後に皆様でクリスマスツリーの前で記念撮影をしました。

来年も色々な所にお出かけしましょうね。

- ◆医療法人せいわ会のホームページ URL http://www.seiwa-kai.com
- ◇ご意見・ご要望等がございましたら、1階 エレベーター前の『メッセージBOX』または nakashima@seiwa-kai.com

(施設長 中島譲治宛)迄お願いいたします

◇ハーモニーだよりは毎月 10 日頃発行予定です

ハーモニー聖和 施設理念 「思いやりの介護」で「生きがい」を

「こだわりの介護」で「やりがい」を

せいわ会

